

職業人としての法律講座が行われました。

12月9日、3年次・4年次生を対象として、『職業人としての法律講座』が行われました。

当日は社会保険労務士の宮島利博氏を講師にお招きして、『荃崎高校卒業生のそれから～荃崎高校OB・OGに次々と起こる労働問題 彼ら彼女らはその時、どう対処して問題を解決したか～』と題して講義を行っていただきました。

講義では、さまざまな労働問題に直面した会話の様子を先生や生徒の代表のみなさんが朗読し、問題について考えていきました。内定取り消しや雇用保険、年金など、これから社会に出て働く生徒の皆さんにとっては、より身近な問題として感じられたようです。また、補助資料として『働くときの基礎知識 ～社会に出る君たちへ～』も参考に労働に係るさまざまな法律についても学びました。

多くの生徒が4月からは社会人として一般企業で働くこともあり、今回の講座はたいへん有意義なものになったようです。

